

「令和4年度インバウンド医療受入体制整備事業委託業務」企画提案応募に係る質問への回答

No.	質問 受付日	回答 掲載日	企画提案 仕様書 の項目	質問内容	回答
1	R4. 4. 4	R4. 4. 5	4 (1) 予算額	(電話・映像医療通訳や簡易翻訳について) 見積にあたり、 想定数×単価で積算するが、実績が想定数量を超過した場合 に見積金額を超過した場合は、実績のまま精算になるのか。 それとも委託上限金額が限度になるのか。	原則として委託契約金額が限度となる。 対応件数が見積時の想定件数が超える場合の取扱い等につい ては、契約前の協議等により確認することとなる。
2	R4. 4. 4	R4. 4. 5	仕様書 6 (1)② ウ	(電話・映像医療通訳サービス (医療機関向け) 映像端末の配布について) 昨年度と比べて配布先の想定機関 (数) は変化があるか。	令和3年度は、34医療機関へ計62台を配布している。 令和4年度配布先については、企画提案のあった台数に応じ て、昨年度利用実績等を勘案して契約後に決定する。
3	R4. 4. 4	R4. 4. 5	仕様書 6 (1)② ウ	(電話・映像医療通訳サービス (医療機関向け) 映像端末の配布について) 「機械翻訳の性能等について提案に含めること。」と記載 があるが、「性能等」は具体的にどのようなものを指すのか 。翻訳精度や反応速度などか。	基本的な機能や医療機関での利用を想定した上での特長等を 指している。